

# エスペラント ★

Verda Placo 2014 Aŭtuno

みどりのひろば 2014年 秋

N-ro 28

Harima Esperanto-Societo (はりまエスペラント会)



En Kasai flora centro

## **はりまエスペラント会新体制が決まる！**

7月24日市民会館の1室で大会の反省会を行いました。参加は 峰、稲田、塚本、佐野、久保田、吉田、中村、馬場、大前、山岸、三鍋、中道（KLEG）前川（KLEG）、多田の14名でした。

そのとき、峰さんが病氣治療に専念したい旨の発言があった。8月18日峰さん宅で業務引き継ぎをし、新会長に稲田氏、会計に塚本氏、事務局に多田氏、姫路例会担当に中村氏が話し合いで決まりました。



### **Koran dankon! 峰芳隆**

関西大会の報告書作成と補助金申請を終え、決算報告のめども立ち、ほっとした7月中旬、2週間緊急入院してしまいました。昨年春から1年間、大会準備や脊椎圧迫骨折の治療を優先して、抗がん剤治療を中断してもらっていたのですが、リンパ節に転移しているとの診断。やむなく再開することになりました。そこで、皆さんに迷惑をかけないように、いまのうちに会務を引き継ぐことにしました。大会の反省会が行われた7月24日、病院から直行して、そのことを申し出ました。その場では、稲田、多田、塚本、中村の4氏に、新体制の検討が一任されました。そこで、8月18日、拙宅に集まって相談していただいた結果、次のように引き受けていただくことになりました。1965年の姫路エスペラント会創立から49年、いつかはこの日が来ることを覚悟していましたが、やはりさびしいものです。しかし、皆さんに引き継いでいただいたことをうれしく、幸せに思っています。Elkorajn dankojn kaj bondezirojn al la rondo kaj al vi ĉiuj membroj!

### **ごあいさつ**

**会長：稲田正昭**

Malnovaj batalantoj neniam mortigxas, ili farigxas nur nevideblaj. と思っていましたが、諸般の事情により私が会長を務

めることとなりました。長い間、エスペラント界に接ってきていませんでしたので、知識も知人も少なく、皆様のご期待にそえる働きはできないと思いますが、Mi plejble laboros. さて、はりまエスペラント会には、今後も取り組んで行かねばならない課題があります。でも、あの大会を成功に導いた皆様の情熱があれば解決は難しいことではないでしょう、楽観すぎるかな。ともかく皆で楽しく取り組んでいきましょう。時に、老人(決して自分ではそう思っていません)である私が、いつまでこの任務を遂行できるか分かりません。早く、若い人に引き継ぎたいと思っています。

### **事務局長・会報編集制作：多田龍二**

大会の事務局は中途半端な終わり方をしてしまい、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。未熟者ですが、精一杯頑張りたいと思います。なにか、会で共通の Temo をもって、活動できないかと思っています。「エスペラントはこんな楽しいこともできるんだぞ」的なことがあればいいな～と思っています。よろしく。

### **会計・La Movado 発送・KLEG 委員・加古川例会担当：塚本猛**

このたび、いままで峰さんが行っていた「はりまエスペラント会」関連の仕事を、分担して引き継ぐことになりました。塚本は会計の仕事を引き継ぎますのでよろしくお願いします。例会やイベントの為のための費用等、会の出費になるものは塚本にご連絡ください。会費につきましては今まで通り、ゆうちょ銀行の振替口座、または例会等にて現金での納付が可能です、なお La Movado、Verda Placo の発送も塚本が行います。メール便を使いますが、到着が遅い場合は塚本にご連絡下さい。

### **姫路の例会担当：中村雅子**

この度、姫路学習例会の世話役を務めることになりました。長い間、峰さんにそして塚本さんにご指導いただきました。本当にありがとうございます。優しく楽しく諸兄諸姉にたすけてもらいながら、楽しく会を続けていけるよう努力します。関西エスペラント大会終了後、初級通信講座で勉強を始めていますが、まだ未熟で講師役を務めるレベルにはありません。皆様、今後ともご指導よろしくお願いします。

# Revizito al la ekspozicio de mondaj pupoj.

TADA Rjuĵi

La 3an de Oktobro mi prenis buson fruamatenne.

Ĉiu-jare mi kelkfoje iris al Takamatsu por viziti tombejon de miaj gepatroj. Kiam mi estis 18 jara, mia patro forpasis. Mia patrino mortis en Decembro 2012, kiu havis 93 jarojn. La tombo kuŝas ĉe la flanko de malantaŭa monto de Ricurin-parko.

Tiu loko estas la plej bela vidaĵo. Mi eliris el buso ĉe bushaltejo “antaŭ Riturin-parko”. Mi paŝis al ĉiama udonmanĝejo.

Kaj mi manĝis Sanuki-udonon. Survoje mi aĉetis la florojn en florvendejo. Mi grimpis la monton. En la tombo estis multaj herbaĉoj pro lastatempa daŭra pluvo. Mi elsarkis, purigis, preĝis kaj foriris.

Por sekvanta celo, mi paŝis al Takamatsu stacidomo. Mi deziris vidi la mondan pupekspozicion en la urbo Higashikagawa.

S-ro Etsuo Miyoshi estas la ĉefa motoro kaj fondinto de la evento.

Nun la kolekto kalkulas je 1243 pupoj el 61 landoj.

Mi prenis la aŭtovojan buson al Hiketa dum ĉirkaŭ unu horo.

Lastjare mi venis ĉi tie por kontakti kun S-ro Miyoshi.

Mi prunte prenis la polajn pupojn por la kongreso de Kansajo.

Ĉi jare, mi revidas polajn pupojn. Ĉu ili fartas bone?

De bushaltejo mi paŝis laŭ rivero dum ĉirkaŭ 30 minutoj.

Mi aliras al ĉefa eventejo. La ĉefa ekspozicia salono troviĝas en Izutsu Yashiki.

Unue mi salutis s-ron Miyoshi kaj



Atilio Orellana Rojas.

Mi kore dankas ilin por la kunlaborado de la kongreso.

Nove, Esperanto-lando malfermas. Mi renkontis s-inon Kitagawa.

Ĉijare por Esperanto-lando venis donace 29 pupoj el 11 landoj.

Pupoj estas montrataj ankaŭ en pluraj malnovaj domoj en la urbo.

当日の朝、舞子高速バスセンターで偶然に s-ro 南場にお会いした。

お元気そうでした。「これから高知の剣山に3泊4日、15名でいく」と張り切っていました。

## Rakonto pri Ĵeiku

BABA Tokie

Antaŭ tri monatoj, Ĵeiku venis en nian familion. Li estas melhundo supoze 4-jara. Ĝis tiam li loĝis en “Pet For Life Japan”. “PFLJ” estas orfejo de hundoj kaj katoj. Ĵeiku estis kaptita en monto en oktobro lastjare.

Ĵeiku venis en nian familion lastatempe. Li jam estas malsovaĝa kaj li fariĝas iomete familiara kun ni.

Ĵeiku estas tre amata. Ĉiam li estas apud mi kaj ĉiam li sekvas min. Ĝuste li estas kvazaŭ bebo kiu sekvas sian patrinon.

ジェイクが我が家に来た時は、ジェイクは不安感で一杯だっただろうと思います。もう立派な成犬だったし、山に捨てられていた犬だし、かなり人間不信だったのではないかと想像します。又その頃まったくペットフードを食べなかったのですが、それが不安感からだとは、私は気が付きませんでした。事件は3日目に起こりました。我が家につれて来られた時、PFLJのスタッフ方からジェイクはまだ家の認識がないため2日間は家の中で過ごし、外に出さないようにと言われていました。3日目に私は初めてジェイクと一緒に散歩に出かけました。その時ジェイクは家を出てからぐんぐん散歩紐をひいて駆け出そうとしていました。私はそれがジェイクが不安感から逃げ出そうとしているとは思ってもいませんでした。私は友達にジェイクを見せたいと思い友達の家に行きました。門の前で友達が出てくるのを待つ間、一瞬の間に散歩紐が引っ張られ私の手から離れてしまいました。ジェイクは一目散に駆け出します。あつという間でした、あまりの速さに私はジェイクを見失ってしまいました。

た。ジェイクが逃げた方向へ行っても姿は見えません。通りがかりの人に尋ねたり、人の家の庭をのぞいたりしましたが、ジェイクは見つけれませんでした。ずうっと探し回り2時間ぐらい過ぎたころ、もう警察に連絡するしかないと思い、同時にPFLJにも連絡しました。PFLJは西宮にあります。一緒に探しましょうと言って下さいました。

1時間ぐらいしてスタッフの方がジェイクの写真と我が家の電話番号を書いたチラシを持って来て下さいました。そのチラシを近所のスーパーやホームセンター、町内会の掲示板に貼って貰いました。また近所の犬を飼っている人の家を訪ね散歩のとき探してと頼みまわりました。何しろジェイクは我が家をまだ覚えていません。私も家族も不安で一杯でした。午後6時ぐらいにPFLJの人はひとまず家に帰られました。その後しばらくして、ジェイクが曲がった所の通りにある家の人から電話がかかってきました。ジェイクは我が家の電話番号を彫ったメダルを首にかけています。その方の庭の木にジェイクは紐が引っ掛かっていたそうです。ジェイクはそこで吠えもせず7時間余りじっとしていたということです。やれやれ。ジェイクを待ち合わせの公園で見かけたときは、本当にほっといたしました。

そんなことがあってから、私達は一層ジェイクが可哀そうで、愛おしくなりました。今まで我が家では過去に4匹の犬を飼っていましたが、どの犬も皆子犬からでした。最初から、可愛い、可愛いと言って育ててきました。ジェイクは本当にPFLJに保護されるまでどんな生活をしていただろうかと想像し、不憫でなりません。人間だったら、いろいろ訴えるでしょうけど、、、ジェイクは本当に賢い犬です。我が家に来て3か月余り、やっとジェイクにはここが我が家という認識ができたようです。いろいろ面白い発見がありますがそれはまた次回に。



## ある 1 日

### 三鍋ひとみ

9月27日(土) 雲ひとつない晴天にめぐまれ、小学1年生になる孫の運動会に招かれました。ニコニコ笑いながらワントンポ遅れてダンスを踊る孫に大笑いし、又、かけっこで必死に走る孫に、思わず大声で声援を送ったり、とても楽しい1日でしたが、ひとつ驚く事がありました。運動場をウロウロしている時、同級生に出会いました。この同級生は、小学4年生からの付き合いで、中学、高校、社会人になるまで、ずっと仲良くしている友人です。今も一緒にボランティア活動をしています。結婚後、子育てや仕事に追われ、10年位のブランクはありましたが、思えば彼女とは40年以上の長い付き合いになります。でも、お互いの孫が同じ小学校に通っているなんて、夢にも思いませんでした。話が盛り上がり、お互いの子供達がどこに住んでいるのか聞いてみると、なんと驚く事に、お互いの子供達の家が同じ隣保で、真向いどうしだったのです。お互いの孫たちも一緒に遊んでいたのです。

本当に驚きました。知らないうちに、3世代にわたってのお付き合いになっていたとは！縁のある人とは、自然にまた縁でつながっていくのかなあと、とても不思議でした。また、つくづく世間はせまいなあと実感した1日でした。



### **\*\* 2014 ザメンホフ祭開催のお知らせ \*\***

#### **〈はりま・神戸合同企画〉**

日時：12月13日(土) 13時から17時まで

場所：イーグレーひめじ 3階 創作室

会費：500円

詳しくは、後日連絡します。

終了後、有志にて近くの“かごの屋”で忘年会を予定

**\*\* 広く、皆様の参画をお願いいたします。 \*\***

**\*\* 第19回ひめじ国際交流フェスティバル \*\***

「集まれ！姫路の国際交流」

日時：10月26日（日）午前10時—午後3時

場所：大手門公園

今年もはりまエスぺラント会は出展します。

**皆さん、誘いの上、ご参加ください。**

**学習例会の記録** Kie, kiam, kiuj kunvenis kaj kune lernis?

<姫路> <姫路:イーグレ第4会議室> エクスプレス第3課

7月24日 休み（大会打ち上げ）

8月28日 馬場、三鍋、大前、中川、稲田、中村、

9月25日 馬場、三鍋、中村

<加古川:加古川総合文化センター> 学習例会は午後2時～4時

7月13日 塚本、多田、 8月17日 塚本、多田、馬場

9月21日 塚本、多田、馬場

作文課題の復習、“Katrina malfruas”, の輪読、訳 ktp

**今後の例会予定** Kie, kiam ni kunvenos?

★**姫路**（第4木曜日、午後1時半～4時、イーグレ第4階）

10月23日、11月27日、12月25日、1月22日

★**加古川**（午後2時～4時、加古川文化センター第3会議室）

10月フェスト参加、11月16日、12月21日、

**編集後記**：はりまエスぺラント会は新しい体制でスタートしました。

大会からすでに5ヶ月が過ぎました。10月、12月と行事は続きます。

お忙しいでしょうが、ご参加のほどよろしくお願ひします。

来年は大会で発揮した、はりまの底力を継続的に活動に生かせるよう

アイデアと英知を集めたいものです。Vivu Harima!

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

“Verda Placo”（みどりのひろば）n-ro 28 2014年10月20日

発行：はりまエスぺラント会（671-1222 姫路市網干区宮内106-3）

編集：多田龍二 明石市西明石町5-6-2 t-ryuji@sky.plala.or.jp